

## NEWS23 週刊報告     ダイジェスト版

対象番組：NEWS23(TBS)

対象期間：3/11～3/15

### ・ 3/11(月)

東日本大震災から8年、金正男氏殺害事件の容疑者女性が釈放される、明日の日産取締役会、細川茂樹さんがTBSをBPOに申し立て、木更津市議殺害事件で娘婿を逮捕、大阪府知事選挙、原子力規制庁で訓示、政府主催の追悼式などについて報じられました。これら例示したトピックについて放送法第四条の見地から検証を行いましたところ、特に問題は見られませんでした。なお、細川茂樹さんがTBSをBPOに申し立てについては検証者の所感を記しました。

### ・ 3/12(火)

三社連合の会見、東京五輪まで500日、イギリスとEU、自民党総裁任期、東電旧経営陣裁判が結審、退位に向けた儀式始まる、児童虐待防止法改正案、北朝鮮非難決議案見送りへなどについて報じられました。これら例示したトピックについて放送法第四条の見地から検証を行いましたところ、特に問題は見られませんでした。なお、自民党総裁任期については検証者の所感を記しました。

### ・ 3/13(水)

イギリスEU合意無き離脱へ?、辺野古基地建設軟弱地盤改良に3年8カ月、春闘巡り組合側は評価、対北朝鮮人権決議日本政府は今年提出せず、海賊版対策法案提出断念などについて報じられました。これら例示したトピックについて放送法第四条の見地から検証を行いましたところイギリスEU合意無き離脱へ?については放送法上問題と考えられる場面が見受けられました。また、イギリスEU合意無き離脱へ?、辺野古基地建設軟弱地盤改良に3年8カ月については一部で印象操作の疑いのある箇所が見られました。

### ・ 3/14(木)

安倍首相の次回総裁選出馬などについて報じられました。これら例示したトピックについて放送法第四条の見地から検証を行いましたところ、特に問題は見られませんでした。安倍首相の次期総裁選出馬については検証者の所感を記しました。

### ・ 3/15(金)

防衛省地盤改良に「3年9か月」などとした報告書を国会に提出などについて報じられました。これら例示したトピックについて放送法第四条の見地から検証を行いましたところ、特に問題は見られませんでした。なお、防衛省地盤改良に「3年9か月」などとした報告書を国会に提出については検証者の所感を記しました。

※検証の詳細は次ページ以降の「詳細版」に掲載されている各放送日の報告書をご覧ください

放送法遵守を求める視聴者の会

# NEWS23 週刊報告 詳細版

テレビ局：TBS	番組名：NEWS23	放送日：2019年3月11日
出演者：星浩、雨宮塔子、駒田健吾、皆川玲奈、宇内梨沙		
<p>検証テーマ：東日本大震災から8年、金正男氏殺害事件の容疑者女性が釈放される。明日の日産取締役会 細川茂樹さんがTBSをBPOに申し立て、木更津市議殺害事件で娘婿を逮捕、大阪府知事選挙 原子力規制庁で訓示、政府主催の追悼式</p>		
<p>報道トピック一覧</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 東日本大震災から8年</li> <li>・ 金正男氏殺害事件の容疑者女性が釈放される</li> <li>・ 明日の日産取締役会</li> <li>・ 細川茂樹さんがTBSをBPOに申し立て</li> <li>・ 木更津市議殺害事件で娘婿を逮捕</li> <li>・ 大阪ミナミのカジノ銃撃で韓国籍の男を指名手配</li> <li>・ 大阪府知事選挙</li> <li>・ 覚醒剤密輸事件でカナダ人が逮捕起訴される</li> <li>・ スポーツ報道</li> <li>・ 23Today</li> <li>東日本大震災から8年</li> <li>金正男氏殺害事件の容疑者女性が釈放される</li> <li>原子力規制庁で訓示</li> <li>政府主催の追悼式</li> <li>江崎グリコが国内で初めて液体ミルクを店頭販売開始</li> <li>・ 天気予報</li> </ul>		
<p>放送法第4条の見地からの検討・検証および該当トピックの報道内容要旨</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 東日本大震災から8年 スタジオと川内村との間での中継での以下に朱記やり取りでテーマへの導入がなされていた。</li> </ul> <p>雨宮塔子「今日、東北各地は大荒れの天気の中、東日本大震災から八年を迎えました。こんやは今、私達が考えなければ行けない問題に焦点を当てたいと思います。」</p> <p>駒田健吾「福島県の川内村には星キャスターと皆川キャスターがいます。星さん、皆川さん、お願いします。」</p> <p>星浩「こんばんは。」</p> <p>皆川玲奈「こんばんは。私達が来ている、こちら、福島県川内村は原発事故によって避難を強いられた自治体の中でも、いち早く復興への取り組みを始めたところです。」</p> <p>星浩「しかし、原発事故は福島の人々に今持って重くのしかかっています。町や村ではふるさとに帰ってほしいと呼びかけているんですが、なかなか進みません、そこで私達は原発事故の今、それから故郷に帰りたい人帰れない人、その人々の現状を注目してみました。まずは震災から八年を迎えて今日一日の動きをまとめました。御覧</p>		

ください。」 "

上記の導入を承けて、以下に朱記した VTR が取り上げられた。

祖父を失った少女「私達も笑顔でいるから、おじいちゃんも笑顔でいてねっていう気持ちで飛ばしました。」

ナレ「2011年3月11日、東北地方の沿岸部を襲った津波はそれまであった日常を奪いました。」

紫桃隆洋さん（次女を亡くした）「娘の姿がなかなか忘れることはできないので、本当に時間は止まっている、けど周りは進んでいる。複雑ですよ。」

母親をなくした人「あつという間ですね、この日が来ると、普段は普通に暮らしていたんですけども八年前の経を思い出して。」

"ナレ「この男性は原発事故により避難、妻は五年前、避難先でなくなったそうです。」

妻を避難先でなくした男性「おばあさんをやっぱり何回も呼びました。富岡の風景が頭に浮かぶので、ああやっぱり富岡はいいんだなと思いつつ手を合わせていました。」 "

ナレ「一昨年4月、大半の地域で避難指示が解除された富岡町、しかし住民の帰還は進んでいません。」

宮本皓一（富岡町長）「町としましてはね、やっぱり復興っていうのはキュ局考えれば人だと思います、そういう意味では一人でも多くの方に戻っていただいたり、または、富岡町に住んでいただいたりということを考えております。」

ナレ「どの家にも人影はありませんでした。」

"ナレ「福島第一原発が立地する福島県大熊町。町内全域に避難指示がでています。この町をパトロールする人がいます、島原健次郎さん。かつて農業を営んでいたそうです。」

島原健次郎さん「自分の街だからね、自分のウチもあるし、やっぱりちょっとでもかかわっていえればなって。」

"

"ナレ「大熊町はこの春にも避難指示の一部が解除される水戸市ですがおよそ6割の地域は放射線量が高い帰還困難区域のなか、島原さんの自宅も封鎖されたゲートの向こう側にあります。」

島原さん「やっぱり長いですよ8年は。これから自分らが生きているうちに戻れるかどうかですよ、すごい自分で心配している、それまで元気で痛いなど思っているけれど。」 "

ナレ「故郷を奪ったのはあの原発事故。」

事故の映像

ナレ「突如福島に降り注いだ放射性物質、今も四万人以上が避難生活を強いられています。東日本大震災から八年、福島第一原発は今、どうなっているのか。目を向けてこなかったこと。忘れてしまっていたこと。」

"皆川玲奈「今日は川内村役場からお伝えます。星さんは今日、富岡町の慰霊祭に行っただけでした？」

星浩「そうですね、全体としてはね、復興が進んでいるんですけども一人ひとりに反しを聞きますとね、やはりその原発事故の理不尽さ、っていうのを思い出してしまうっていうんですね、ですからなかなか複雑な悩みだと思います、ですからまだ復興はまだ先だな、という感じでしたね。」

皆川玲奈「私は今日、Jビレッジで行われた復興イベントに行ってきたんですけど音楽やパフォーマンスで賑やかだった会場が黙祷の間は皆さん、あの日を思い返して涙を流す人もいましたし祈りに包まれたすごく静まり返った時間でした。さて、川内村は全ての村民が一次避難を余儀なくされました。きっかけになったのは言うまでもなく福島第一原発のあの事故です。」

星浩「事故から8年が経ちました。廃炉に向けた原発の内部は一体どうなっているんだろう、それから周りの町村はどういう生活になっているんだろう、まずはその確認から皆さんと一緒に考えてみたいとおもいます。」

ナレ「津波、そして、水素爆発。一号機、二号機、三号機がメルトダウンを起こした福島第一原発。原発は未だ目に見えない放射線を放ち続けています。爆発は1,3,4号機、メルトダウンは1, 2, 3号機、四機の原発の現状をそれぞれ見ると。」

"報告「あちらが一号機ですけれども八年が経ちますが、未だに一号機の一番上には崩れ落ちた屋根や瓦礫、鉄骨が積み重なったままです。」

ナレ「東京電力によりますと一号機は未だ瓦礫の撤去作業が続いています。さらに、一号機の圧力容器内には溶け落ちた核燃料、デブリはほとんどない状態で、格納容器内に溶け落ちているとしていますが、その陵や分布は詳しくわかっていません。」

ナレ「これは、二号機、格納容器内の映像です、東電は先月デブリとみられる堆積物の接触調査をはじめて実施、調査した七ヶ所で堆積物が動くことを確認したとしています。この調査では小石状のもの他に最大で8センチほどの物体も確認、のっぺりした形状のものは固まって動かせなかったとしています。」

"ナレ「一方、今回の堆積物ですが、さほど、核燃料や強放射線源が含まれていないのでは、と推測する専門家がいます。」

高木直之（津京都市大学工学部原子力安全工学科教授）「デブリが一番線料が高いと思っていたら、違っていて。」

ナレ「測定された場所の放射線量がデブリに近い床面よりも格納容器内面のほうが高いのです。つまり。」

高木直之「こんかいもち帰って触ったもんは、あまり放射能を含まない構造物が溶けたもので強い放射能はもう燃料デブリから離れて格納容器内部の非常に広い範囲を汚染している。」

ナレ「高木教授はメルトダウンしたときに放射性正スモが揮発し格納容器内部の広範囲を汚染していると考えています。」

"報告「3号機の上にはかまぼこ状のドームの屋根が完成しています、この下には使用済み燃料のプールがあります。」

ナレ「私達は3号機の内部に入りました、使用済み核燃料が残されているプールには近づくことができませんでした。」

作業員「ここまで、ここまでだ。あそこの向こう側が燃料プールなんですね。」

ナレ「今、最優先課題の一つがプールの中に残った多くの使用済み核燃料の取り出しです、よんごうきはしゅうりょうしましたが、一号機から三号機はまだ取り残されたままです。」

報告「中央制御室に入ることができました、暗いです、本当に静かです。」

ナレ「政府と東電は廃炉が最長で40年で完了するとしています。その一方で、」

高木教授「物理的にも科学的にも、あの、非常に未踏な領域ですので、まあ40年というスパンで実はそれが十分なのか足りないのか、実は今はまだよくわかりません。」

ナレ「この原発により、八年前、住民は避難を余儀なくされま s チア、町は汚染され、福島の人々の生活も大きく変えてしまいました。」

"ナレ「避難当時、川内村の女子中学生が村長に当てた手紙です。」

手紙「大好きな、大好きな川内がなんでこうなってしまったの。いつも夜寝る前に泣いてしまいます、私の川内

に戻りたいという気持ちは絶対に変わりません、田舎に帰りたいです。」

手紙「村長さんに一つお願いがあります。」

皆川玲奈「泣けてきちゃうけど。」

手紙「田舎に帰りたいです。」 "

"ナレ「あの事故で川内村は郡山市に全損避難しました、しかし 2012 年に住民は気管支、今ではその八割が村に帰ってきました、村の日常である米作りも再開。ところが、一見事故前と同じ風景の村ですが、今新たな問題を抱えています、米農家の松崎さんは。」

松崎安延さん（川内村で暮らす）「人がぜんぜんいないですね。子ども金、いないんですよ。私も 67 なんですよ。でも、もう、農業をしている、で 67 は結構若いほうなんですよえ。」 "

"ナレ「ムラは超高齢社会になっていました、現在村で暮らすのはおよそ 2200 人、子どもと子育て世代が少なく、50 代以上が 7 割を占めます。村の未来に必要な若い世代が帰ってこない、行ったいなげなんですか。」

20 代女性「村に帰りたいが希望する仕事先がない。」

40 代男性「子どもは避難先で育ち村に帰っても友達はいない。」

松崎安延さん「都会の学校に入って向こうで職を見つけてそこで仕事しちゃってるから帰ってこれないですよね。」

ナレ「アレだけ帰りたいと願っていた村の人々、しかし避難先で新たな生活が始まったことでいわば帰らない人もいるのです。こうしたなか、村も様々な対策を進めていますが、あまり猶予がありません。村によると 2035 年には人口が 920 人になるという試算もあるからです。」

遠藤雄幸（川内村村長）「時間が経てば立つほど。戻らないという選択肢が増えていく。こういう現実も直視しなければいけないですよね。」

VTR を承けて以下に朱記したやり取りが繰り広げられた。

"皆川玲奈「村長はこの八年振り返る間もないくらいあつという間だったと話していました。この村長だけではなくこの役場で働く職員の方の心の支えになったこちらのノートをご紹介しますと思います。職員の方のお子さん、当時小学 1 年生、お母さんの仕事について欠いたものです、こちらご覧ください、3 月 12 日か 13 日は朝から夜までずっと役場にいて止まったりお母さんはしました。お母さんはお仕事忙しくて家に帰ってこれなかったんですね。その後、お子さんが先に避難をしたそうで、それから何日か経ってお母さんが来ました。もう死んじゃったかと思いました。その日はとてもとても嬉しかったです、ようやくお母さんに会えたんですね。この方は今でも辛い時にはこれを読み返してやっぱり今ここまで頑張ったのもこの家族の支えがあったからと話していましたね。」

星浩「川内村はね、その復興のフロントランナーと言われてきているんですけども、いろいろと風当たりも強かったんですね。」

皆川玲奈「この川内村というのは震災が起きた翌年に、皆さん帰村宣言をされて、でもう荒れ果てて草がぼうぼうの田んぼで耕して位置から米作りを始めたもうご高齢の方々もたくさんいらっしゃるんです、でみなさん、いまは若い人はいないんだけど、今自分たちがいる、だから自分たちで今できることを頑張ってやらなきゃいけない、本当に一生懸命なんです。」 "

"皆川玲奈「こちらちょっと川内村の人口比率を見ていただきたいんですけども、原発事故が起きる前と、そし

て今の状況、60歳以上が今はもう半数を超えている。ただ一方で0歳から19歳っていうのはもう半分に減っている、こういう状況なんですね。」

星浩「緑のこの世代が減っているんですけども、この世代のテコ入れ頑張ってもらうためにはやっぱり雇用。仕事がないとだめなんですね。それからここは若い世代なので教育の整備をしていかなきゃいけない。これはまあ村だけではできませんので村だけではない国がね、行政がサポートしなくちゃいけない、というのが分かりますね。」

皆川玲奈「ほんとう、そうなんです。川内村、高校がないんですよ。高校、村の外の高校に行くんですけど。その交通手段がない、でも一方で避難をしている人の中に5いつか子供と一緒に川内村に戻りたい、けれども今すぐには戻れない、そういう複雑な心境の方もいまして、やっぱりこの川内村で育った子どもたちが高校、大学、そして就職をして仕事をしてからでもこっちにいつでも帰ってきて働ける場所があるんだよ、という長い目で見たサポートっていうのが必要なんじゃないかな、って思いました。」

星浩「それと今日役場で取材していたらある職員に声をかけられましてね、原発事故の惨状を我々経験しているものからすると東京で今原発の再稼働の動きが出ていることが、信じられないんです、っていうんですね、それから何人か原発事故の経験が風化していくのが怖い、ということを行っていました。我々もですね、この原発事故を伝えていくことの重要性をこの八年目にして改めて感じた取材でした。」

"雨宮塔子「富岡町の町長さんが復興っていうのは究極を考えれば人だと思っただけのおっしゃっていましたが、生活環境の整備はたしかに進んでいるかもしれませんがそれだけで復興とは言えないんじゃないか、と改めて思いましたね。」

駒田健吾「そうですね、ここまで東日本大震災の今を中心にお伝えしました。」

このトピックに当てられた時間は1239秒で放送法上は特に問題は見られなかった。

- ・金正男氏殺害事件の容疑者女性が釈放される：結論→特に問題なし

2年前に金正男氏が殺害された事件で被告の一人が釈放されたとのことが報じられた。このトピックに当てられた時間は129秒で放送法上は特に問題は見られなかった。

- ・明日の日産取締役会

日産で明日、取締役会が開かれるのを前にフランスの自動車大手、ルノーのスナール会長が来日したとのこと、ルノーと日産自動車、三菱自動車の三社はオランダにある合弁会社を閉鎖し、三社を統括する新たな組織を設立する方針で明日の取締役会で承認される見通しだということが報じられた。

また、先週保釈されたゴーン被告も明日予定されている日産の取締役会への出席を希望していたが東京地裁はこれを認めなかったとのこと、ゴーン被告自身の記者会見について弁護士は本人と協議した上で近く日程や場所を決めたいとしているとのことも報じられた。

このトピックに当てられた時間は104秒で放送法上は特に問題は見られなかった。

- ・細川茂樹さんがTBSをBPOに申し立て：結論→特に問題なし

俳優の細川茂樹さんがTBSの番組で名誉と信用を侵害されたとBPO、放送倫理・番組向上機構に申し立てて

いた問題で BPO は放送倫理上問題があるとする見解を発表したとのが報じられた。

問題の番組は一昨年 12 月に放送された新情報セブندイズニュースキャスター、超豪華芸能ニュースランキング 2017 決定版で、番組では細川さんがパワハラを理由に所属事務所から契約解除を告げられた、などと放送したが細川さんが東京地裁に仮処分を申請し地位保全を認められていた事実には触れなかったことについて BPO は「TBS に悪意があったわけではないが公平、公正性および正確性を欠くことになったとして、放送倫理上の問題がある」という見解を示したとのが、発表を受けて TBS は「見解を真摯に受け止め、今後の番組作りに生かしてまいります」とコメントしているとのことが伝えられた。

このトピックに当てられた時間は 71 秒で放送法上は特に問題は見られなかった。

・木更津市議殺害事件で娘婿を逮捕：結論→特に問題なし

おととい千葉県木更津市のマンションの部屋で木更津市議の石川哲久さんが殺害され、娘婿に当たる祥一容疑者が逮捕された事件で、哲久さんの娘で祥一容疑者の妻にあたる女性が去年、祥一容疑者に家庭内暴力を振るわれている、と警察に相談していたことが分かったとのが、哲久さんは一時、祥一容疑者を後継候補として周囲に紹介していたが最終的に出馬を認めなかったということ、警察は後継問題などを巡るトラブルが合ったと見て捜査しているとのことが報じられた。

このトピックに当てられた時間は 40 秒で放送法上は特に問題は見られなかった。

・大阪府知事選挙：結論→特に問題なし

大阪府知事と大阪市長のダブル選挙をめぐる俳優の辰巳琢郎さんに知事選出馬を辞退された自民党は大阪府の元副知事小西禎一さんを擁立することを決めたとのが、小西さんは橋下知事から松井知事時代にかけて副知事を務めていたとのが伝えられた。このトピックに当てられた時間は 21 秒で放送法上は特に問題は見られなかった。

・原子力規制庁で訓示：結論→特に問題なし

福島第一原子力発電所の八年となる今日、原子力規制委員会の更田豊志委員長は原子力規制庁の職員およそ 330 人を前に「考えるべきことは無数にある」と訓示したことが伝えられるとともに、福島第一原発では現在もたまり続ける汚染水や使用済み核燃料のプールからの取り出しなど課題が山積しているとのことも合わせて報じられた。このトピックに当てられた時間は 28 秒で放送法上は特に問題は見られなかった。

・政府主催の追悼式：結論→特に問題なし

安倍総理は政府主催の追悼式に出席し、震災から八年が経ち「被災地域では生活に密着したインフラの復旧は概ね終了し、住まいの再建も今年度末で概ね完了する見込み」だとして「被災地の復興は着実に前進している」と強調したとのが報じられた。このトピックに当てられた時間は 25 秒で放送法上は特に問題は見られなかった。

## NEWS23 週刊報告 詳細版

最高裁判例の見地からの「印象操作」に関する所見および該当トピックの報道内容要旨

特になし

検証者所感

- ・細川茂樹さんが TBS を BPO に申し立て  
自社にとって都合の悪い情報も取り上げる姿勢には好感を持てた。



# NEWS23 週刊報告 詳細版

テレビ局：TBS	番組名：NEWS23	放送日：2019年3月12日
出演者：星浩、雨宮塔子、駒田健吾、皆川玲奈、宇内梨沙		
<p>検証テーマ：三社連合の会見、東京五輪まで 500 日、イギリスと EU、自民党総裁任期          東電旧経営陣裁判が結審、退位に向けた儀式始まる          児童虐待防止法改正案、北朝鮮非難決議案見送りへ</p>		
<p>報道トピック一覧</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・三社連合の会見</li> <li>・東京五輪まで 500 日</li> <li>・イギリスと EU</li> <li>・群馬県のいじめ自殺事件</li> <li>・大戸屋が不適切動画で全国一斉休業</li> <li>・自民党総裁任期</li> <li>・東電旧経営陣裁判が結審</li> <li>・退位に向けた儀式始まる</li> <li>・スポーツ報道</li> <li>・23Today             <ul style="list-style-type: none"> <li>三社連合の会見</li> <li>東京五輪まであと 500 日</li> <li>トヨタが「月を走るクルマ」の構想を明らかに</li> <li>児童虐待防止法改正案</li> <li>北朝鮮非難決議案見送りへ</li> </ul> </li> <li>・天気予報</li> </ul>		
<p>放送法第 4 条の見地からの検討・検証および該当トピックの報道内容要旨</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・三社連合の会見：結論→特に問題なし             <p>三社連合のトップが揃って会見を行ったこと、会見ではこれまで三社連合を統括していた合弁会社が変わる新たな組織を作ることを発表するなどゴーン体制からの決別を鮮明にしたとことが伝えられた。また番組のラストで、ゴーン被告の後任となる日産自動車の次期取締役会議長について経団連の前会長の榊原定征氏が検討されていることが JNN の取材でわかったとの速報が伝えられた。このトピックに当てられた時間は 399 秒で放送法上は特に問題は見られなかった。</p> </li> <li>・東京五輪まで 500 日：結論→特に問題なし             <p>2020 年の東京オリンピックまで今日で 500 日となりオリンピックムードを盛り上げるイベントが相次いで開かれたとこと、競技を表すピクトグラムのデザインが発表された他、聖火リレーのスタート地点が明らかにされたとことが伝えられた。このトピックに当てられた時間は 428 秒で放送法上は特に問題は見られなかった。</p> </li> </ul>		

- ・イギリスと EU

イギリスのメイ首相は EU 側との交渉で必要な修正が得られと主張する一方で、ただ与党の造反組は否定的で承認されるかどうかは不透明であるとのこと、協定が否決された場合 13 日に合意なき離脱を支持するかを採決、更にこれが否決された場合は 14 日に EU 離脱を遅らせるかどうかを採決する予定です。議会手続きがもたつく中でイギリスは合意なき離脱に向けた対応を余儀なくされているとことが報じられた。

また、合意なき離脱に至った場合の対応としてドーバーの港が混雑した場合トレーラー 7000 台を収容できるという旧空軍基地の飛行場を港に向かう前の待合室にして道路の混雑を防ごうという策、ドーバーの北東にある別の港で 6 年前に廃止されたベルギーとの間のフェリーを復活させドーバー港への集中を避けるという計画を考えているとことが伝えられた。このトピックに当てられた時間は 332 秒で放送法上は特に問題は見られなかった。

- ・自民党総裁任期：結論→特に問題なし

安倍総理が自民党総裁三選を果たして半年足らず、二階幹事長が早くも四期目の可能性に言及し、波紋が広がっているとことが報じられ、二階幹事長の「今のご活躍からすれば、この状況においては十分ありえることと思います。」との発言や記者の「総裁任期に限ってというもとの理由ってというのは独裁ってものを防ぐため、そういう理由もあったと思いますけれども。」という質問に対する二階幹事長の「余人を持って代えがたいというときには何ら問題はないというふうに考えております。」という発言が取り上げられていた。また、コメントを求められた岸田政調会長の「今現在の自民党の党則は、総裁三期までということで、あります。以上です。」という発言も取り上げられていた。

スタジオでは雨宮キャスターの「総裁任期をあと 2 年半も残しての二階幹事長のこの発言ですが、なにか思惑があるのでしょうか。」というコメントに星キャスターが「そうですね、まあ自民党内で聞いてみてもですね、額面通りに受け取る人はあまりいませんよね。1 つはですね、これ四選なしという風に決まった段階で、もう、確定した段階でもう安倍総理は死に体になっちゃいますよね、それを防ぐっていう狙いもあるんでしょう。それから参議院選挙のあとには内閣改造とか党の役員人事がありそうなので、それに向けて二階さんが続投狙いにてたなというふうに見る人もいますね。いずれにしても政局は参院選挙の結果次第ですので、今からなにか言ってもあまり意味がないということだと思いますよね。」と応えていた。

このトピックに当てられた時間は 133 秒で放送法上は特に問題は見られなかった。

- ・東電旧経営陣裁判が結審：結論→特に問題なし

福島第一原発の事故をめぐる強制起訴された東京電力旧経営陣 3 人の裁判は全ての審議が終わり判決が 9 月 19 日に言い渡されることになったとことが報じられた。このトピックに当てられた時間は 36 秒で放送法上は特に問題は見られなかった。

- ・退位に向けた儀式始まる：結論→特に問題なし

退位に向けた一連の儀式が始まり、天皇陛下は皇居にある皇室の祖先や国内の神々を祀る宮中三殿で来月三十

日に自らが退位されることを報告されたとのこと、一連の儀式は合わせて11で来月三十日には退位礼正殿の儀が行われるとことが伝えられた。このトピックに当てられた時間は24秒で、放送法上は特に問題は見られなかった。

・児童虐待防止法改正案：結論→特に問題なし

児童虐待防止法などの改正案について厚労省は親が子どもを戒める権利として民法で規定されている懲戒権の在り方を施行後5年をめどに検討としてきたが今日、二年をめどに修正したとのこと、改正案は19日にも閣議決定される見通しであることが伝えられた。このトピックに当てられた時間は22秒で放送法上は特に問題は見られなかった。

・北朝鮮非難決議案見送りへ：結論→特に問題なし

日本政府はスイスで開かれている国連人権理事会への対北朝鮮非難決議案の共同提出を見送る方針を固めたこと、去年まで11年間続けて非難決議案を提出してきたが拉致問題の解決に向け事実上方針転換をした形であることが伝えられた。このトピックに当てられた時間は23秒で放送法上は特に問題は見られなかった。

最高裁判例の見地からの「印象操作」に関する所見および該当トピックの報道内容要旨

特になし

検証者所感

・自民党総裁任期

星キャスターの「1つはですね、これ四選なしという風に決まった段階で、もう、確定した段階でもう安倍総理は死に体になっちゃいますよね、それを防ぐっていう狙いもあるんでしょう。」というコメントの指摘は非常に興味深いものだった。

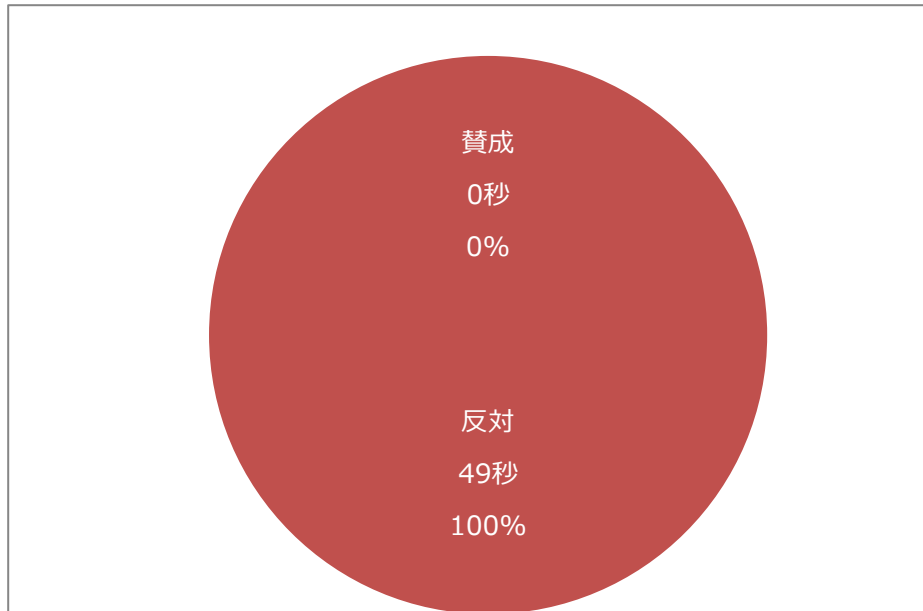
アメリカでは三選禁止規定のために、二期目の中間選挙以降、政権が急速にレームダック化していくという弊害があるが、任期の規定に引っかかりうる長期政権が日本でも実現するようになった以上は、そうした任期制限の弊害についても考えねばならない問題であろう。

# NEWS23 週刊報告 詳細版

テレビ局：TBS	番組名：NEWS23	放送日：2019年3月13日
出演者：星浩、雨宮塔子、皆川玲菜、駒田健吾、宇内梨沙		
検証テーマ：イギリス EU 合意無き離脱へ？、辺野古基地建設軟弱地盤改良に3年8カ月 春闘巡り組合側は評価、対北朝鮮人権決議日本政府は今年提出せず、海賊版対策法案提出断念		
報道トピック一覧 <ul style="list-style-type: none"> <li>・イギリス EU 合意無き離脱へ？</li> <li>・ピエール瀧容疑者がコカイン使用の容疑で逮捕</li> <li>・投資話でグループ代表らが逮捕</li> <li>・液体ミルク販売相次ぐ</li> <li>・大和ハウスの関連会社が資金不正流用</li> <li>・子供を名門大に不正入学で米国 50 人訴追</li> <li>・辺野古基地建設軟弱地盤改良に3年8カ月</li> <li>・小6 女児自殺か</li> <li>・車突っ込み男女 3 人が死亡</li> <li>・スポーツ情報</li> <li>・イギリス EU 合意無き離脱へ？</li> <li>・ピエール瀧容疑者がコカイン使用の容疑で逮捕</li> <li>・春闘巡り組合側は評価</li> <li>・対北朝鮮人権決議日本政府は今年提出せず</li> <li>・海賊版対策法案提出断念</li> <li>・天気予報</li> <li>・ブラジル中学校で銃乱射</li> </ul>		
放送法第4条の見地からの検討・検証および該当トピックの報道内容要旨 <ul style="list-style-type: none"> <li>・イギリス EU 合意無き離脱へ？→結論：放送法第四条第一項二号に抵触のおそれ</li> </ul> メイ首相がEUと合意した離脱協定をイギリス議会が再び否決したことに関しての報道。焦点となっていたアイルランド国境管理の問題で採決前日に離脱協定を補強する付属文書を加えたが離脱強硬派らを説得できなかった点が否決の理由として紹介されていた。また現地からは報告として秋場記者が「メイ首相は今の自分がまとめてきた協定をもとにEUと交渉していきたいという考えなんですけれども、EUからしてみれば、交渉して合意してそれでまたイギリスの議会で否決されることになったら何の意味もないじゃないかという考え方です。またそれが行き詰まれば再び合意なき離脱が浮上してきますしメイ首相が一貫して拒否してきた総選挙や2度目の国民投票、そういうものも現実的な選択肢として浮上してくる可能性もあります。また、どれくらい延期するのかという問題もあります。1つのポイントは5月下旬のEU議会選挙ですけれどもそれまでに何か大きな進展があるかということ、現段階では疑問です。」と述べていた。なお印象操作と思われる箇所があったため上記の結論とし詳細は下項目に記すこととする。		

- ・辺野古基地建設軟弱地盤改良に3年8カ月→結論：放送法第四条第一項二号四号に抵触のおそれ

沖縄県名護市の辺野古埋め立て工事を巡り、新たに見つかった軟弱地盤の改良工事に3年8カ月かかると防衛省側が試算していることについての報道。辺野古基地建設に肯定的な意見を賛成、否定的な意見を反対として集計したところ以下のような賛否の比率及び時間となった。



反対意見としては県民投票の最中で工事を止めずに急いだことについて問われた星浩氏からの「急いだ意味がどうだったんですかね。2022年には完成させたいと当初は思っていたんですね、政府はね。ところが、どうして無理というスケジュールですよ。それから期間的にも沖縄県の試算ですと埋め立てにどうも5年、地盤改良に5年、トータルで13年ぐらいかかるんじゃないかという見方があります。それから費用的にも、政府が2400億ぐらいで済ませると描いていたんですけども、沖縄県の試算ですと2兆5500億円ぐらいかかるんじゃないかという事態になっていまして、地盤の問題と費用の問題で当初の計画と大きく違ってきているわけです。ということは、ここでいったん工事をやめて、全部を再検証していく作業が必要になってきていると思いますね。」とコメントなどが紹介されていた。賛成意見は皆無だった。

報道の大半が基地建設に対して一方的に反対意見のみ伝えられており公平性が保たれていたとは言い難い。また印象操作と思われる箇所が散見されたため上記結論とし詳細は下項目に記すこととする。

- ・春闘巡り組合側は評価→結論：放送法第四条の見地からは問題なし

大手企業の集中回答日を迎えた春闘についての報道。世界経済の不透明感を背景に厳しい労使交渉になった。基本給を一律に引き上げるベースアップは去年を割り込む回答が相次いだものの組合側は、厳しい交渉の中での賃金水準の獲得を評価していると伝えられていた。このトピックスは23秒で特に問題点はなかった。

- ・対北朝鮮人権決議日本政府は今年提出せず→結論：放送法第四条の見地からは問題なし

日本が国連人権理事会で11年間続けてきた北朝鮮に対する非難決議案の提出について菅官房長官は、今回提

出しないことを明らかにしたことが報じられていた。提出の見送りを決めた理由について菅官房長官は米朝会談の結果や拉致問題などを取り巻く諸情勢を総合的に検討した結果だとしている。このトピックスは 27 秒で特に問題点はなかった。

・海賊版対策法案提出断念→結論：放送法第四条の見地からは問題なし

海賊版サイトへの対策強化が目的の著作権法改正案について今国会への提出が見送られることになったことについての報道。スマートフォンなどによる画像の保存も規制の対象になることもあるということで自党内からも反対意見が出ていたことも併せて伝えられていた。このトピックスは 20 秒で特に問題点はなかった。

最高裁判例の見地からの「印象操作」に関する所見および該当トピックの報道内容要旨

・イギリス EU 合意無き離脱へ？→結論：印象操作の疑いが強い

スタジオ内で国民投票について星浩氏が「国民投票自体は国民の声を直接聞く制度で非常に大事なんですけど、実際に国民投票の結果を協定だとか法律だとかに結びつけるのがいかに難しいかが今回わかったと思いますよね。日本でも、憲法の国民投票制度だとか、この前沖縄で県民投票がありましたね。この制度自体は大事なものでね、使いこなしていくということが大事だということが改めて考えさせられる状態になっていますよね。」と述べていた。イギリスの EU 離脱投票と日本の憲法改正の国民投票は法的拘束力という点で結び付けて話すのは理解できるものの、沖縄の県民投票と上記 2 つを結び付けるのは視聴者の適切な理解を促す上で適切とは言い難い。また後に辺野古基地建設について否定的なトピックスがあったこととも関連が疑われる。以上のことから印象操作の疑いが強いと結論する。

・辺野古基地建設軟弱地盤改良に 3 年 8 カ月→結論：印象操作の疑いが強い

トピックス内にて星浩氏が「それから期間的にも沖縄県の試算ですと埋め立てにどうも 5 年、地盤改良に 5 年、トータルで 13 年ぐらいかかるんじゃないかという見方があります。それから費用的にも、政府が 2400 億ぐらいで済ませると描いていたんですけども、沖縄県の試算ですと 2兆5500 億円ぐらいかかるんじゃないかという事態になっていまして、地盤の問題と費用の問題で当初の計画と大きく違ってきているわけですよね。」と述べていた。実際にどちらの試算が適当かは不明確にもかかわらず政府の試算を一方的に否定するとともに沖縄県の試算を完全なものとして取り扱っており、視聴者に適切な理解を促す表現とは言い難い。以上のことから印象操作の疑いが強いと結論する。

検証者所感

特になし

# NEWS23 週刊報告 詳細版

テレビ局： TBS テレビ	番組名： NEWS23	放送日： 2019年3月14日
<p>出演者： 星浩、雨宮塔子、駒田健吾、皆川玲奈、宇内梨沙</p>		
<p>検証テーマ：安倍首相の次回総裁選出馬</p>		
<p>報道トピック一覧</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・タレントのピエール瀧容疑者、麻薬取締法違反で逮捕</li> <li>・“アポ電” 強盗殺人 逮捕の決め手は「リレー捜査」</li> <li>・ボーイング社最新鋭機 墜落相次ぎ日米で運航停止</li> <li>・英国会 EU 離脱「延期」採決へ 賛成多数で可決の見通し</li> <li>・安倍首相の次回総裁選出馬について</li> <li>・小6 女児自殺で保護者会 当日「死にたい」と漏らす</li> <li>・旧優生保護法 救済法案 一時金は1人320万</li> <li>・富山・交番襲撃の容疑者 強盗殺人などの罪で起訴へ</li> <li>・金正男氏殺害事件 マレーシア検察フオン被告の起訴取り下げず</li> <li>・森友文書 国の“黒塗り開示” 大阪地裁が「違法」判決</li> <li>・スポーツ</li> <li>・23Today             <ul style="list-style-type: none"> <li>ピエール瀧容疑者 逮捕</li> <li>仮想通貨を不正送金 初摘発 少年(18)書類送検</li> <li>韓国アイドル 性的接待斡旋容疑で出頭</li> <li>虐待被害の子ども過去最多</li> </ul> </li> <li>・天気予報</li> </ul>		
<p>放送法第4条の見地からの検討・検証および該当トピックの報道内容要旨</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・安倍首相の次回総裁選出馬：結論→特に問題なし</li> </ul> <p>今回の報道は安倍首相の次回の自民党総裁選への出馬についての報道であり、このトピックについて当てられた時間は78秒だった。なお、今回は放送法第四条の見地からは特に問題点は見られなかった。</p> <p>国会論戦で日本維新の会からの質疑については以下に朱記したやり取りが VTR で取り上げられていた</p> <p>片山虎之助議員(参・比例、維新)「安倍首相の自民党総裁4選論がにぎやかですね。3選から半年で4選論が出ることに驚いているのですが」</p> <p>安倍首相(衆・山口4、自民)「4選というのは禁じられておりますので、自民党総裁としてルールに従うのは当然だと思っていますし、私にとって最後の任期を全力で結果を出していくことに集中していきたい」</p>		
<p>最高裁判例の見地からの「印象操作」に関する所見および該当トピックの報道内容要旨</p> <p>特になし</p>		

検証者所感

・安倍首相の次回総裁選出馬

安倍首相は、片山議員から自身の次期総裁選出馬について問われて「4選というのは禁じられておりますので、自民党総裁としてルールに従うのは当然だと思っていますし、私にとって最後の任期を全力で結果を出していくことに集中していきたい」と答弁していたが、安倍総裁の任期中の2017年に、党則80条1項で定められた党総裁の任期を従来の「連続2期まで」から「連続3期まで」に延長する党則の改正が行われており、今後同様のプロセスをもって党則を改正し、4選に道を開くことも考えられるのではないかと。

ただ、任期中に2度にわたって自身の任期の延長を行うことに対しては、批判を受けて然るべきであり、自民党内部から異論が出ることに期待したい。



# NEWS23 週刊報告 詳細版

テレビ局： TBS テレビ	番組名： NEWS23	放送日： 2019年3月15日
<p>出演者： 星浩、雨宮塔子、駒田健吾、皆川玲奈、宇内梨沙</p>		
<p>検証テーマ：防衛省地盤改良に「3年9か月」などとした報告書を国会に提出</p>		
<p>報道トピック一覧</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ NZ でテロ 死者 49 名</li> <li>・ 保険金殺人 最後の容疑者が逮捕</li> <li>・ 「20代からコカイン・大麻を使用」ピエール瀧容疑者が供述</li> <li>・ 英国会 EU 離脱延期が賛成多数で可決</li> <li>・ 防衛省地盤改良に「3年9か月」などとした報告書を国会に提出</li> <li>・ 伊藤忠によるスポーツ用品大手デサントに対する敵対的 TOB が成立</li> <li>・ 両陛下 伊勢神宮参拝へ 退位前の最後の地方訪問となる見通し</li> <li>・ スポーツ</li> <li>・ 23Today</li> </ul> <p>NZ でテロ 死者 49 名          保険金殺人 最後の容疑者が逮捕          小田原で女性を切りつけた男、殺人未遂の疑いで逮捕、過去のトラブルに対する恨みか          悠仁さま 小学校を卒業          上履き 300 足盗んだ男、逮捕</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 天気予報</li> </ul>		
<p>放送法第4条の見地からの検討・検証および該当トピックの報道内容要旨</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 防衛省地盤改良に「3年9か月」などとした報告書を国会に提出</li> </ul> <p>今回の報道は米軍普天間基地移設問題についての報道であり、このトピックについて当てられた時間は35秒だった。なお、今回は放送法第四条の見地からは特に問題点は見られなかった。</p>		
<p>最高裁判例の見地からの「印象操作」に関する所見および該当トピックの報道内容要旨</p> <p>特になし</p>		
<p>検証者所感</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 防衛省 地盤改良に「3年9か月」などとした報告書を国会に提出</li> </ul> <p>今回の報道内容とは直接関係ないが、普天間飛行場の辺野古地区への移設問題をめぐって、一般的なイメージに反して、当の米国側は、早期の移設を求めて日本政府に対して強い圧力を掛けるどころか、下記のオバマ前大統領のステートメントに象徴されるように、海兵隊の沖縄からの一部撤退、グアムへの再配置を推進する方向に舵を切っていること、また移設を推進する自公政権あるいは防衛省/外務省を「対米従属」の文脈で批判することが果たして妥当かどうか検討する必要があると思う。</p>		

## NEWS23 週刊報告 詳細版

“And I reaffirmed our commitment to move forward with the relocation of Marines from Okinawa to Guam.”